

令和2年度 共同運航実習船「翔洋丸」第2次遠洋航海実習② (R3.01.20)

三崎港を出港して、漁具製作や海洋観測実習が始まりました。指導教官からの連絡では生徒たちの船酔いは思った以上に少なく、全員元気に船内生活を送っているそうです。



まぐろ延縄漁に使う仕掛けは、すべて船で作ります。この日は全員でテグスに釣り針を付ける実習でした。



作業以外の時間は、自由時間もありますが、乗組員からの授業や学校からの課題学習を行います。



太平洋に出ると1日4回海洋観測を行います。写真は海水を汲み上げての海水温度の実測です。



船酔いも少なく、食事もおいしく食べています。

《担任より連絡（抜粋）》

生徒の船酔いが心配でしたが、思った以上に船酔いは少なく、全員、元気に船内生活を送っています。実習や学習の取り組みは非常によく、自由時間では楽しそうに過ごしています。

しかし、ここ数日、船内生活に慣れ、話し声がうるさい生徒が増えて注意する回数が増えました。